

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

円滑な土地活用を推進するための

官民境界をめぐる法律知識と紛争対応のあり方

<令和4年9月15日(木)～16日(金)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

安心・安全なまちづくりを進める上で避けては通れない問題に、土地の官民境界の問題があります。道路境界を想起すれば明らかのように官民境界は、大多数の民地との境に存在し、それゆえに住民との紛争も多発しています。

わが国の法制上、土地境界には、民法に基礎を置く所有権境のほか、不動産登記法が定める筆界、公物法に基礎を置く道路区域界等があり、それぞれの認定要件・効果は大きく異なります。そのことを担当者が知らないことが、トラブルの原因ともなってきました。

こうした事態を回避し、住民の理解を得つつ官民境界を適切に管理し、円滑な土地活用を推進していくためには、まず自治体の担当者が土地境界に関わる正確な法律知識を修得する必要があります。また、万一の紛争の際、状況に応じて適切な解決方法を選択し、可能な限り双方に納得性の高い結論を導き出すためのスキルも重要となります。

本講座では、法務省の法務総合研究所部長、訟務担当検事として数々の境界訴訟、公物関係訴訟を担当され、「境界の理論と実務」、「里道・水路・海浜」等の著者でもある弁護士 寶金敏明氏を講師として、**官民の境界をめぐる法律知識の習得、筆界特定や境界訴訟等の実務、また紛争への対応まで、判例や事例もふまえながらわかりやすく解説いたします。**

時節柄公務で多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位多数のご参加をお薦め申し上げます。

敬 具

記

日 時：令和4年9月15日(木) 13:00～17:00
9月16日(金) 9:30～16:30

講 師：弁護士 寶金 敏明氏

参加方法：[会場参加] 日本経営協会内専用教室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)
[オンライン参加] Zoom による Live 配信

参加料：会員(1名) 31,900 円(税込)
(負担金) 一般(1名) 35,200 円(税込)

申込方法：①Web申込…本会ホームページからセミナー名を検索していただき、お申込み下さい。(オンライン参加の場合はできるだけ web からお申込み下さい)
②FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、事務局までお送り下さい。
・セミナー開催日の約1か月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは5営業日前までをお願いいたします。
※定員になり次第締め切らせていただきます。受付状況は本会ホームページからご確認ください。

キャンセル：お申込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます。ただし、オンライン参加の場合は、講座テキスト資料の到着後のキャンセルについては参加料100%を申し受けます(講座1週間前程度から発送開始)。

その他：参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

○オンライン参加での留意事項

・オンライン参加の場合、セミナー実施3営業日前を目途に、ZOOM ID等をメールにてお知らせいたします。
・お申込みをいただいた参加者のみご受講をお願いします。お申込みをいただいていない方の配信閲覧は堅くお断りいたします。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

本部事務局 企画研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

E-mail: tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp



▶プログラム◀

1. 「境界」の基礎知識

- (1) 境界の種類
- (2) 所有権界の特質
- (3) 筆界の特質
- (4) 官民境界協議の対象

2. 所有権界と筆界が存在することの法制度への反映

- (5)-1 所有権界確認訴訟と筆界確定訴訟
- (5)-2 住民訴訟-不法占拠事案での敗訴が増加
- (6)-1 筆界特定
- (6)-2 民間ADR

3. 所有権界と筆界—その混同と誤解

- (7) 所有権界と筆界 ← 市民の立場から眺めると
- (8) 地図訂正だけで筆界は変動するのか
- (9) 占有界と所有権界・筆界との関係
- (10) 地籍調査・地図作成と筆界

4. 官民境界と併存する公物法上の境界

- (11) 行政界(公物区域決定)と公物管理界(官民境界協議等)
- (12) 各種境界ごとの要証事実の違い(再確認を兼ねて)
- (13)-1 官民境界管理ミスの事例紹介
- (13)-2 狭あい道路にありがちなミス

5. 境界立会の諸問題

- (14) 境界立会を求める理由
- (15) 境界立会の類型
- (16) 共有者に係る筆界同意

6. 公共用物の時効取得

- (17) 私人による公共用物の時効取得
- (18) 公物管理者による私有地の時効取得

7. 集団和解の諸問題

- (19) 実務の「定義」
- (20) 集団和解の論拠
- (21) 集団和解の法的効果

8. 質疑応答

講師紹介

弁護士

寶金 敏明 氏

1946年石川県生まれ。1973年任検事。

その後、東京地裁判事補、大阪・仙台の法務局訟務部付、法務省訟務局付、法務総合研究所の教官・研修第三部長、札幌・東京の法務局訟務部長、法務省訟務局租税訟務課長、東京国税不服審判所長、東京法務局長、最高検察庁検事、駿河台大学・中央大学の法科大学院(客員)教授などを経て現職。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60019016・60019017 『官民境界をめぐる法律知識と紛争対応のあり方』参加申込書

※NOMA記入

☐会場参加 ☐オンライン参加 (該当欄にレ印)

令和4年9月15日～16日

☐会員 ☐一般(該当欄にレ印)

役所名				所在地	〒		
ご連絡担当者 所属・役職 氏名				TEL			FAX
				e-mail	※オンライン参加の場合はZOOM IDをお送りします。メールアドレスを必ずご記入ください。		
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名			経験 年数	年 ヶ月	<連絡事項欄>	
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名			経験 年数	年 ヶ月	(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)	

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会通信教育などのご案内 ③②がご不要の場合は□にチェックしてください。□不要